

第2次熊本市都市マスタープラン見直しにおける市民懇話会の実施結果

◆ 市民懇話会実施状況

日時	場所	参加人数
5月8日(月) 19:00～20:30	市役所別館自転車駐車場8階	12名
5月9日(火) 19:00～20:30	西部公民館	15名
5月10日(水) 19:00～20:30	富合公民館(アスパル富合)	21名
5月11日(木) 19:00～20:30	植木公民館(植木文化センター)	17名
5月12日(金) 19:00～20:30	東部公民館	16名
	計	81名

市民懇話会 意見と回答まとめ(H28.5.8~5.12開催)

◆ 第2次熊本市都市マスタープラン(全体構想)の見直しに関する意見と回答

該当区	主な意見と回答
地域拠点について	
東区	<ul style="list-style-type: none"> ・地域拠点について、北部地域が拠点となっているが、北部総合出張所がこの前廃止となった。拠点となっているところの総合支所を廃止して、都市マスタープランと整合が取れていないのではないかと。
北区	<ul style="list-style-type: none"> ・地域拠点をどのように決めているかという点、商業や医療等の日常生活に必要な機能や、公共交通の利便性が高いところ等を総合的に判断し決定しているところである。
道路整備について	
東区 西区	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所(小学校等)周辺の道路が狭く、歩道が無いのでどうにかして欲しい。 ・有明沿岸道路の早期整備について、検討していただきたい。また、道路に堤防機能を持たせるなど、津波が発生した場合の対策が必要。 ・被災した私道について、補助や助成等を検討していただきたい。 ・災害時に幹線道路が通行止め等で機能しなくなった場合も想定し、その代替となる道路の整備を進める必要があるのではないか。
南区 北区	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備については、いろいろな観点から整理し、優先順位をつけて整備していきたい。 ・有明沿岸道路については、国が整備を行う事としていますが、まだ事業実施段階に至っていない。具体的にどのような道路を設計するかは決まり次第、国の方から提示されると思う。 ・私道についても多く被災している。現在、復興基金を活用した対応についても検討中である。 ・市では、道路整備プログラムを作成しており、優先的に整備を進める道路を示している。こういった道路の整備を行う事で、災害時における道路の多重化に取り組んでいきたいと考えている。
公共交通について	
西区	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通について、これから高齢者が増え、利用者が減ってくると思われるがどのように考えているのか。 ・コミュニティバスについて、乗らないから通さないという考えでは、ますます衰退してしまう。それでいいのか。
北区	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線網の再編等を考えている。また郊外については、バスを利用できない人もいると考えられるため、予約型のタクシーなどの導入等を行っているところである。その他の施策についても検討していきたい。
液状化被害について	
南区	<ul style="list-style-type: none"> ・液状化被害について、助成金だけでなく、相談窓口を作っていたらいいか。 ・市では、新たに震災宅地対策課を設立している。そこでは、液状化で家が傾いた方や、擁壁が崩れた方に対して、工事費の補助を行っている。具体的な業者の手配等はできないが、いろいろなご相談には対応できると思う。
災害対応力の強化について	
中央区	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有について、ライン等のSNSは、間違っただけの情報も飛び交っているため、情報の核となるもの(正確な情報を得る事が出来る場所)を行政で作っていただかないと、何が本当の情報なのか分からない。 ・今回の熊本地震においては、間違っただけの情報が錯綜し、混乱を招いたところである。これらを踏まえ、情報伝達の仕組みについて、検討していきたい。
中央区 東区 西区	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災クラブについて、今回の地震では全く機能しなかった。地域防災の考えを改めて整理する必要があるのではないか。 ・自主防災クラブを立ち上げた方がいいが、今後どうすればいいのか、災害時何をすればいいのか分からない。市の方から働きかけていただきたい。また、活動するにもお金がかかるため、活動費について考えていただきたい。 ・自主防災クラブについて、小さな自治会では人がいないため結成が難しい。そのような所については、積極的に行政からアドバイスをしていただきたい。 ・自治会だけの自主防災クラブだけではなく、隣の自治会を含めた連合会を作っていただいて、そこで指導していただきたい。それが全体的な市の防災力の強化につながる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実態を把握し、結成に関するアドバイス等を検討していただくよう、関係部局にご意見を伝える。
中央区 東区	<ul style="list-style-type: none"> ・水の確保について、今回の熊本地震では井戸水が役に立った。井戸水がある場所の情報を日頃から発信する必要がある。 ・井戸水については、民間の施設も含め、定期的に無償で水質検査等を行うなど、安全な水が使えるような仕組みを作っていただきたい。
南区	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸水の提供や場所については、市でも、事業者と災害時に民間の井戸を使用できるような協定を結んだところである。今後は、これらの情報をホームページ等に分かりやすく掲示していきたいと考えている。 ・関係部局にご意見を伝える。

市民懇話会 意見と回答まとめ(H28.5.8~5.12開催)

◆ 第2次熊本市都市マスタープラン(全体構想)の見直しに関する意見と回答

該当区	主な意見と回答
避難所について	
<p>中央区</p> <p>東区</p> <p>西区</p> <p>南区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定避難所以外の避難所について、市が把握支援物資が届かない等、また、市として情報の把握ができていなかった。制度や取り組みについて改めて考えていただきたい。 ・今回の地震においても、避難所の鍵が開かない等の問題が発生している。避難所の運営体制を見直した方がよい。 ・避難所の施設について、トイレが和式で狭く、たいへん苦勞した。このような施設の整備についても早期に取り組んでいただきたい。 ・災害時には、遠いところには避難できないため、地域の実状に合わせた避難所のあり方について考えていただきたい。 ・今回の熊本地震においては、指定された避難所であれば支援物資がいろいろ届いたが、その他の避難所については物資が全然回ってこなかった。指定されていない避難所についても配慮が必要である。 ・避難場所について、川口校区は高い建物がなく、津波や高潮が発生した場合に、逃げる場所がない。津波や高潮が発生した際にも避難できる、高い避難所を建設していただけないか。 <p>・市では、熊本地震を踏まえて地域防災計画の見直しを行っており、その中で避難所運営マニュアルを作成しており、円滑に避難所が開設できるように取り組みを行う事としている。指定以外の避難所においても指定避難所と連携し避難所運営ができるように取組むこととしている。関係部局にご意見を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係部局にご意見を伝える。 ・都市マスタープランの見直しにおいても、避難所トイレ等のバリアフリー化を進める事としている。 ・いただいたご意見については関係部局に伝える。 ・本市では、熊本地震を踏まえ、地域防災計画について見直しを行っている。具体的な取り組みとして、各避難所に担当職員を配置している。また、今後は施設管理者、担当職員、校区自治協等からなる校区防災連絡会を立ち上げ、その中で避難所の運営方法等を検討する事としている。いただいたご意見については関係部局に伝える。
その他について	
中央区	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者名簿について、地震後に名簿をいただいたが、事前に説明が無かったため、何のために配ったのか分からなかった。 ・エレベータについて、最新型のエレベータは地震を感知すると自動的に最寄の階に止まるようになっている。地震時は非常に有用であるため、補助制度について考えていただきたい。
東区	<ul style="list-style-type: none"> ・防火対策について、道路等は火災時の防火帯となる。この事を踏まえ、今後の道路幅を検討していただきたい。 ・災害時要支援者について、非常時であっても情報が開示されない。民生委員に尋ねても、個人情報だからということで教えていただけなかった。非常時は地域と連携して支援者を助けないといけないため、情報を出していただきたい。
西区	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の改修においては、オーバーフローだけでなく、洗掘についても対応できるように考えていただきたい。 ・要支援者の名簿について、今回の熊本地震においては全く役に立たなかった。名簿をいただくまでに何日もかかった。また、地震前に亡くなっている人も名簿に記載されていた。こういった事が無い様に、また役立つようにしていただきたい。 ・今回本庁からお越しになっていると思うが、区役所や公民館、地域担当職員等に情報共有して、それぞれ対応できるようにしておいていただきたい。 ・熊本地震は今回が最初ではない。今までの経験を踏まえ、行政が対策を行っていなかった結果、たくさん問題が生じているのではないか。
北区	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニエンスストア等の民間施設に支援物資を流し、そこで物資を得る事ができるようなシステムを作ってはどうか。